77 BANK 七十七銀行

Vision 2030
未来を切り拓くリーディングカンパニー

News Release 2022年2月10日

ツネマツガス株式会社の「ＳＤＧｓ宣言書」の策定支援について

株式会社七十七銀行（頭取　小林 英文）では、「７７ＳＤＧｓ支援サービス」を通じて、ツネマツガス株式会社（以下、「当社」といいます。）の「ＳＤＧｓ宣言書」の策定を支援いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

当行は、持続可能な社会の実現に向け、地域金融機関として企業の「ＳＤＧｓ」への取組みを支援してまいります。

記

企業名	所在地	事業内容
ツネマツガス株式会社 （代表取締役　常松　泰成）	宮城県仙台市宮城野区平成２丁目6－50	ガス事業

当社は、１９４７年創業のガス関連事業者であり、温室効果ガス（二酸化炭素等）の排出量が少ない、地球環境に優しいクリーンエネルギーであるＬＰガスの供給や各種省エネ機器の設置工事等を幅広く手掛ける社会インフラ企業です。

社会インフラ企業としてガスの安定供給・普及に努めてきたほか、近年は、自然災害の増加に起因してご家庭や企業で災害対策への取組みの必要性が高まる中、防災訓練の企画・実施等を通じた地域の防災・減災へ取り組んでおります。

今後も、突然の停電や災害時にも独立してエネルギーを確保できるＬＰガスや非常用ＬＰガス発電機器等の更なる普及を通じて持続可能な地域づくりに貢献するほか、クリーンエネルギーであるＬＰガスの普及を通じてカーボンニュートラル社会の実現に貢献して参ります。

注．当社の「ＳＤＧｓ宣言書」については、別紙のとおりです。

ＳＤＧｓ（Sustainable Development Goals）

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのＳＤＧｓ宣言～ もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、ＳＤＧｓに対する取組みを更に強化するため、2021年10月に「ＳＤＧｓ実践計画」を策定しました。

77 GROUP

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

七十七グループは持続可能な開発目標（ＳＤＧｓ）を支援しています。

もっと、ずっと、地域と共に。

SDGs宣言書

ツネマツガス株式会社

2022年2月10日

当社はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組を下記のとおり宣言します。

取組カテゴリ	SDGs達成に向けた重点的な取組テーマ	取り組みの内容	関連が強いSDGsゴール
環　境	**エネルギー**	**地域に根差したインフラ企業として、温室効果ガス（二酸化炭素等）の排出量が少ないＬＰガスの供給を通じ、地球環境にやさしい「クリーンエネルギー」の普及に努めます。** ● ＬＰガスの安定供給 ● 省エネ性能の高い設備・機器の販売 ● 消費エネルギーのベストミックス実現に向けたコンサルティング提案 **自社で使用するエネルギーは原則クリーンエネルギーを活用し、カーボンニュートラル社会の実現に貢献します。** ● ＬＰガスの活用 ● 太陽光発電による自家発電	
人権・労働	**健康経営**	**会社の大切な資産である従業員等（人的資源）の健康投資を推進することで、従業員の活力向上や生産性向上等の組織活性化に努めます。** ● 「健康経営優良法人」（経済産業省）認定の取得 ● 定期健康診断の継続実施や各種予防接種補助等を通じた従業員の健康促進 ● 従業員満足度（ＥＳ）の向上	
社会貢献 地域貢献	**持続可能な地域づくり**	**地域の一員として、未来を担う子供たちの教育活動に貢献する他、災害発生時における防災・減災に向けた訓練の実施等を通じて、企業の社会的責任を果たします。** ● 学生向け就労体験の機会提供 ● 防災訓練の企画・実施を通じた地域の防災・減災への取組み（ＢＣＰ対策支援） ● 「災害に強いライフライン」であるＬＰガスの普及 ● 歩道橋の清掃等を通じた、地域の環境美化への取組み	

SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。2030年までに世界において解決すべき17のゴールを定めています。SDGsは、2030年の未来の「あるべき姿」もしくは私たちが直面している社会課題が、分かりやすく・バランス良く「見える化」されたものであり、企業がその経営や未来の姿を検討する際に役立つツールと言えます。